

研修報告

平成 30 年度診療報酬・介護報酬改定説明会

- ◇講師：岡山幸司 氏 株式会社スズケン
お得意さまサポート部副部長兼コンサルティング課統轄課長
- ◇研修日：平成30年3月31日(土) 14:30~16:30
- ◇会場：名古屋国際会議場 224 会議室

協会理事(研修部)
トヨタ記念病院 伊藤信司

6年に一度の診療報酬・介護報酬同時改定が翌日に迫る中、恒例の説明会を開催しました。講師は今回で4度目のご登壇となる(株)スズケンの岡山氏です。

診療報酬等のセミナーが数ある中で、会員の満足度を高める一環として、医療ソーシャルワーカーを対象とした説明会を当協会が主催することは重要と捉えています。

本説明会は、運営理事のみなさんの協力を得つつ研修部メンバーが中心となり9ヶ月前から準備を重ねて参りました。説明会前日の3月30日に疑義解釈(その1)が公開されたため、最期の最期まで大量の資料の準備に追われました。結果、参加者241名と前回は上回る多くの方に来て頂き、大変嬉しく思いました。

講義の内容は適切な資料と端的な説明があり、大変わかりやすいものでした。単に改定内容の解説をするのではなく、過去の改定との比較や個別項目の成立背景、さらには今後の改定の方向性にまで言及される、正確な情報の豊富さには毎回感心しきりです。

アンケートは概ね好評でしたが、①研修時間が不足している、②もっとゆっくり説明してほしい、③介護報酬についてももっと知りたい、④メモを取るのに会場に机を置いてほしい、といったご意見が寄せられました。2年後の説明会がより良いものになるよう、今回アンケートで頂いた皆様からのご意見を活かしたいと思います。

今回の改定の話をもっと知りたい人、日本医療社会福祉協会が厚生労働省に対してどのような戦略や思いでロビー活動を行ったのかその舞台裏を知りたい人は、会報にチラシが同封されています、5月25日に開催する平成30年度診療報酬・介護報酬改定「後」研修会に是非ご参加ください。

